

AXIS A1210 Network Door Controller コンパクトなエッジベースのワンドアコントローラー

どこにでも設置できるこのコンパクトでお求めやすい価格の製品は、壁面に素早く簡単に設置できます。また、天井裏への設置にも適しています。1つのドアを制御するために必要なものがすべて含まれており、一本のPoEケーブルで給電することが可能です。エッジのインテリジェンス機能により、ネットワークがダウンした場合でも、ドアアクセスに関するすべてのタスクを内部で処理することができます。Axisのエンドツーエンドソリューションに完全に統合されたこのスケーラブルな製品は、小規模から大規模の設置に最適化されており、さまざまな種類の認証情報を使用した柔軟な認証に対応しています。さらに、内蔵のサイバーセキュリティ機能により、不正アクセスを防ぎ、システムを保護します。

- > 1つのドアを完全に制御
- > コンパクトなフォームファクター
- > エッジのインテリジェンス
- > 内蔵サイバーセキュリティ機能
- > Axisエンドツーエンドソリューションに完全に統合



AXIS A1210 Network Door Controller

ドアコントローラー

リーダー

コントローラーあたり最大2台のOSDPリーダー (マルチドロップ) または1台のWiegandリーダー
OSDPセキュアチャンネルをサポート
OSDPセキュアプロファイル検証済み

ドア

1 配線付きドア
ASSA ABLOYAperio®ワイヤレスロック機器を最大16台まで統合可能

認証情報

サードパーティ製アクセス管理ソフトウェアを使用。
サーバー性能に依存。
最大250,000の認証情報をローカルに保存

イベントバッファ

ローカルに保存された最大250,000件のイベントに対応

電源

電源入力: 12 V DC、最大 36 W、または
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at、Type 2
Class 4
電源出力ロック: 12/24 V、ジャンパーで設定可能
PoEの場合: 最大 900 mA (12 V DC)、最大 450 mA (24 V DC)
DCの場合: 最大 1600 mA (12 V DC)、最大 800 mA (24 V DC)
電源出力リーダー: 12 V DC、最大500 mA
周辺機器装置 (ロック、リーダーなど) 用の合計電源容量: DC給電の場合は12 Vで2,100 mA、PoE Class 4給電の場合は12 Vで1,400 mA

I/Oインターフェース

出力電力: 12 V DC、最大500 mA
データ: OSDP、Wiegand
I/O: 3つのオープンドレイン出力、最大30 V、各100 mA
1つの状態監視入力

ドア

出力電力: 12/24 V DC、ジャンパーで設定可能
I/O: REXおよびドアポジションセンサーの状態監視入力
出力リレー: リレーNO/NC ×1、最大 2 A (30 V DC)、抵抗型

補助装置

DC出力: 12 V、50 mA
I/O: 2ポート、設定可能入出力

外部

外部いたずら状態監視入力
アラーム状態監視入力

状態監視入力

リーダーインターフェース、ドアREX入力、ドアポジションセンサー入力、およびAUX用に設定可能な入力
プログラム可能な終端抵抗器、1 K、2.2 K、4.7 K、10 K、1 %、 $\frac{1}{4}$ ワット標準
監視されていない1つの入力、キャビネットいたずら検知専用

ケーブル要件

コネクタ用ワイヤーサイズ: CSA:AWG 28~16、CUL/UL: AWG 30~14
DC電源とリレー: AWG 18-16
イーサネットとPoE: STP CAT 5e以上
リーダーデータ (RS485): シールド付きツイストペア ×1、120オームインピーダンス、最大1000 mに対応
リーダーデータ (Wiegand): 最大150 mに対応
コントローラーで給電するリーダー (RS485): AWG 20~16、最大200 m (656 ft)¹
コントローラーで給電するリーダー (Wiegand): AWG 20~16、最大150 m (500 ft)²
入力としてのI/O: 最大200 mに対応

システムオンチップ (SoC)

メモリー

RAM 512 MB、フラッシュ2 GB

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6、HTTP、HTTPS³、TLS³、QoS Layer 3
DiffServ、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、RTSP、RTCP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、SOCKS、SSH、MQTT v3.1.1、Syslog

1. リーダーの電圧および電流入力範囲による。A4020-EおよびA4120-Eで評価。
2. リーダーの電圧および電流入力範囲による。
3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://www.openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については、axis.com/developer-communityを参照)。ACAPにはNative SDKが含まれます。
ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station、Axisのアプリケーション開発パートナーが提供するビデオ管理ソフトウェア (axis.com/vmsで入手可能) に対応

いたずら検知
ユニットカバーの取り外し/前面部へのいたずらリーダーへのいたずら
チルト、振動

認証

製品のマーキング
UL/cUL、KC、VCCI

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-3-2、
EN 61000-3-3
韓国: KC KN32 Class B、KC KN35

安全性
IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN 60950-1、UL 2043、
UL 294

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS)³、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS³、TLS v1.2/v1.3³、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング

文書化
AXIS OS/ハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング
アルミニウム
カラー: 白 NCS S 1002-B

取付
壁面取付
DINレールマウント

コネクター
ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE
I/O: DC電源、入力/出力、RS485/Wiegand、リレー用のターミナルブロック。簡単に設置できる、取り外し可能な色分けコネクター。
コネクター用ワイヤーサイズ: CSA: AWG 28~16、
CUL/UL: AWG 30~14

動作温度
0° C~70° C
湿度20~85% RH (結露不可)

保管条件
-40°C~70°C

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
645 g

パッケージ内容
ドアコントローラー、インストールガイド、コネクターキット (取り付け済み)、アースキット、ケーブルタイ

オプションアクセサリー

AXIS TA4711 Access Card

AXIS TA4712 Key Fob

AXIS TA1801 Top Cover

AXIS TA1901 DIN Rail Clip

AXIS TA1902 Access Control Connector Kit⁴

AXIS TQ1808-VE Surveillance Cabinet⁴

AXIS 30 W Midspan⁴

AXIS 30 W Midspan AC/DC⁴

AXIS T8006 PS12⁴

その他のアクセサリーについては、axis.com/products/axis-a1210にアクセスしてください。

システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセ렉ター、アクセサリーセ렉ター

axis.comで入手可能

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-a1210#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)

RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠

(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照してください。

材料

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

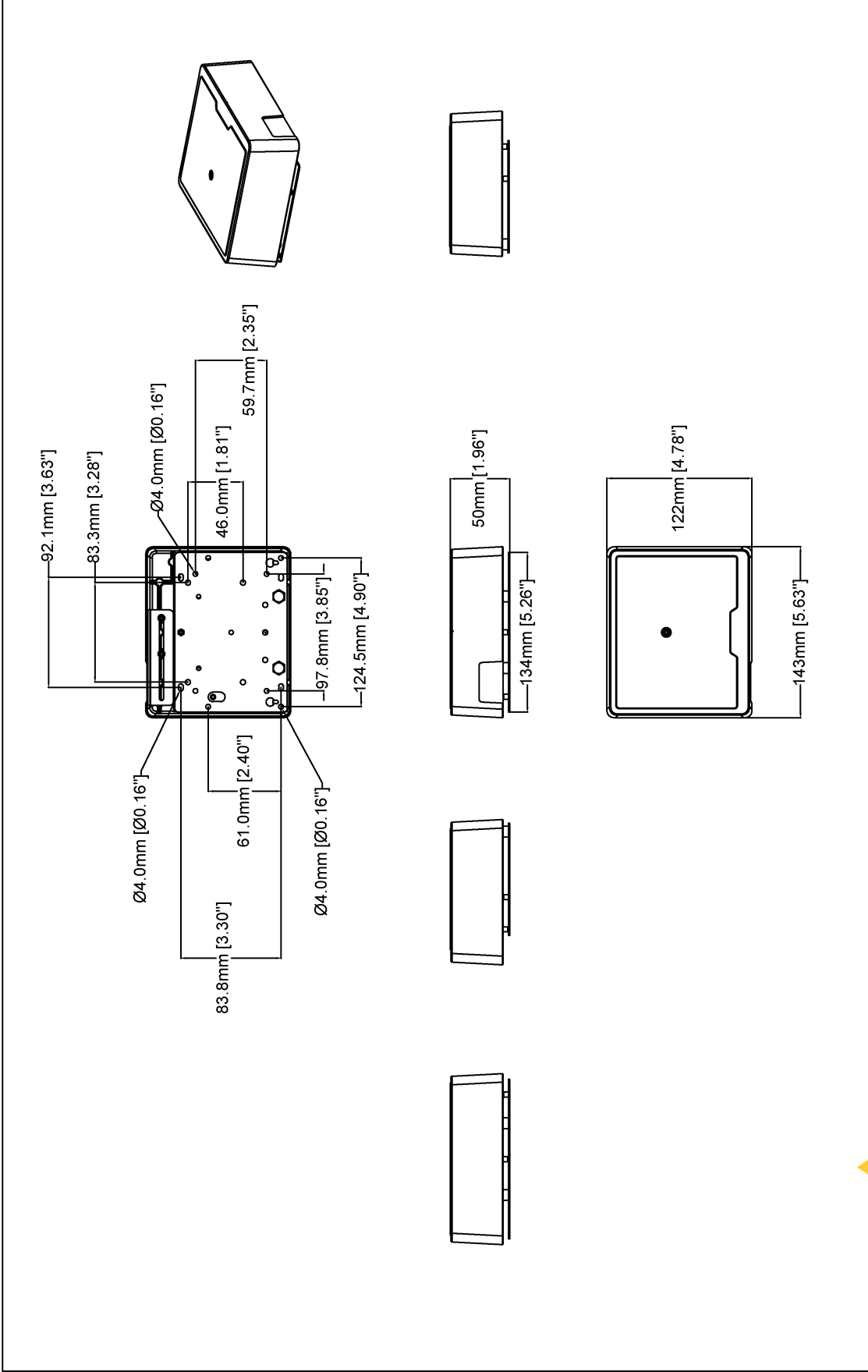
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

寸法図面



Revision	v.01	Revision date	2022-11-16
Paper size	A4	Release date	2022-11-16
Created by	MF	Scale	1:4

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用する暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、axis.com/solutions/edge-vaultにアクセスしてください。

詳細については、axis.com/glossaryを参照してください。